

獅子島の子落とし塾 開講



獅子島の環境を最大限に生かし、現役大生が勉強法や進路状況などを語り教え、島民が自分の子・孫のように応援する、高校生のための集中自学合宿「獅子島の子落とし塾」が、9月12日、13日の2日間、旧幣串小学校に開講しました。

今回の子落とし塾は、9人の現役大学生が、福岡市、伊佐市、鹿児島市、薩摩川内市、出水市、阿久根市の高校から参加した19人の生徒たちに考えて生きる力を指南しました。

地方創生関連事業として始まったこの塾は、「塾生が獅子島島民との交流を通じて獅子島を第2の故郷とする卒業生を育てる」「島民が若者と交流することで、高齢化が進む獅子島の活力向上につなげ、島民に無理のない形で続けていく」「獅子島に高校生・大学生がいる環境を定着させていく」ことを目的としています。

この事業の定着とともに、高校生向けの実験教室や出前授業などを実施する企業と連携、高校生にとって魅力的な場にしていくことを目指しています。